

製品名: EWSR1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01963**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 68 kDa; Observed MW: 85 kDa

抗原情報

遺伝子名	EWSR1
別名	EWSR1; EWS; RNA-binding protein EWS; EWS oncogene; Ewing sarcoma breakpoint region 1 protein
遺伝子 ID	2130
SwissProt ID	Q01844
免疫原	ヒト EWSR1 の合成ペプチド

背景

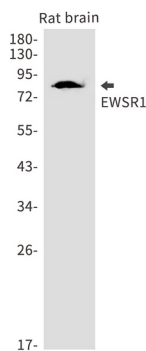
通常はリプレッサーとして機能する可能性がある。EWS 融合タンパク質 (EFPS) は腫瘍形成過程において何らかの役割を果たす可能性がある。EFPS は、転写開始複合体内の CTD-POLII の正常な機能を模倣、あるいは阻害することで、遺伝子発現を阻害する可能性がある。

研究分野

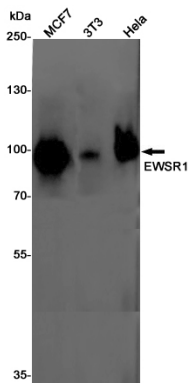
タグとセルマーカー

画像データ

EWSR1 抗体を使用したラット脳溶解物中の EWSR1 のウェスタンブロット分析。



EWSR1 抗体を使用した MCF-7、3T3、Hela 溶解物中の EWSR1 のウェスタンブロット分析。



EWSR1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の EWSR1 (緑) の免疫細胞化学分析

